

古事記・日本書紀・出雲國風土記

神話ゆかりの地

周遊ドライブマップ

神がすむといわれる霊峰・大山から
中海・宍道湖へ出て出雲平野まで、
いにしえの時代から
この地には語りつがれて来た
数々の神話がある。
神々に近い国、
「因幡國」「伯耆國」「出雲國」の
神話にゆかりの地をのんびりと
車でたずねる旅はいかがですか。

古事記とは？

古事記は日本最古の歴史書です。712年(和銅5年)に太安万侶(おのおのやすまろ)によって献上され、2012年平成24年に1300年を迎えました。古事記上巻には世界の始まりや天孫戸、ヤマタノオロチ退治や因幡のシロウサギなどの有名な日本の神話と書かれています。出雲地方を舞台にした神話はその上巻のおよそ3分の1を占めています。

ヤマタノオロチ神話

昔々、スサノオが出雲の国にやってきました。すると妻伊川の川上流で、一人の娘を閉んで泣いている老夫婦がいました。スサノオが理由を尋ねると「ヤマタノオロチに娘のクシナダヒメが食べられてしまう」とのこと。スサノオは「その娘を私に差し出すなら、オロチを退治してやろう。強い酒を造って置いておくように」といきました。やがてオロチが地響きを立てながらやってきてガブガブと酒を飲み始め、酔っ払って眠り始めました。その時、スサノオは刀を振りかざし、オロチの体を切り刻みました。オロチを無事退治したスサノオは、出雲の国に姫と住むための宮殿を造ることにしました。スサノオは「八雲立つ」出雲八重垣 妻こみに、八重垣作る、その八重垣」と詠みました。これが日本で初めて詠まれた和歌とされています。その後二人には多くの子どもが生まれ、その子孫のひとりが「因幡のシロウサギ」でも有名なオオクニヌシ(だいきく様)といわれています。出雲大社は、そのオオクニヌシをお祭りしています。



因幡のシロウサギ神話

オオクニヌシ(だいきく様)には大勢の兄弟がおり、そのなかでもいちばん心のやさしい神様がオオクニヌシでした。兄弟たちは因幡の国にヤカミヒメという美しい姫がいると聞き、会いに行くことにしました。一行は途中で泣いている一匹のうさぎを見つけ、オオクニヌシは涙を聞きましした。「沖合いの島からこちらに渡ってみたい」と思い、ワニザメに自分の仲間とどっちが多いか、くらべっこしようといいました。ワニザメは私のいうとおりに背中を並べて、私はその上を数を数えるふりをしながら渡っていきまし。もう少しというところで私は渡りました。そのついでにワニザメに皮を剥けました。オオクニヌシはそれを聞いて「すぐに真水で体を洗って、ガマの穂の上に寝転ぶといい」と教えてやりました。うさぎはいわれどおりにすると傷が治り、すっかり元気になりました。その後、兄弟たちよりもずいぶん遅れてオオクニヌシは因幡の国に着きました。ヤカミヒメが夫にと求めたのは心やさしいオオクニヌシだったのです。

日本書紀とは？

「日本書紀」は720年(養老4年)に完成した政府公認の正史です。古事記の成立から8年後のことでした。天武天皇が、治世晩年の681年(天武10年)に「帝紀および」上古諸事」の編纂を川島皇子(かわしまのみこ)や忍壁皇子(しのかべのみこ)らに命じました。それからおよそ40年後の720年に舎人親王(とねりしんのう)が元正天皇に、その完成を奏上しました。「日本書紀」は、30巻と系図1巻からなり、「天地開闢」から持統天皇までを扱っています。

出雲國風土記とは？

「出雲國風土記」は、733年(天平5年)に完成した、ほぼ完全の形で今日に伝わる唯一の風土記です。地名の由来を語るなかで出雲に伝えられている神話が記されているのが特徴で、ヤツカミズオミツヌの「国引き」のように古事記、日本書紀にはない神話も記されています。風土記の記述から、古代日本の各地に伝えられた神話の多様性や奥深さを知ることができます。



交通アクセス

車で

◆岡山から	米子へ	山陽道～岡山道～中国道～米子道	約1時間44分
	松江へ	山陽道～岡山道～中国道～米子道～山陰道	約2時間16分
	出雲へ	山陽道～岡山道～中国道～米子道～山陰道	約2時間45分
◆広島から	出雲へ	山陽道～広島道～中国道～松江道～山陰道	約2時間15分
	松江へ	山陽道～広島道～中国道～松江道～山陰道	約2時間12分
	米子へ	山陽道～広島道～中国道～松江道～山陰道	約2時間44分

高速バスで

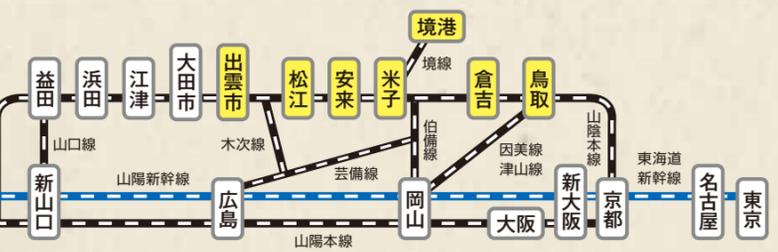
◆東京から	米子へ	(夜行)10時間45分
	松江・出雲へ	(夜行)10時間35分/11時間25分
◆大阪から	米子へ	3時間50分/4時間15分
	松江・出雲へ	4時間40分/5時間30分
◆広島から	米子へ	3時間18分
	松江・出雲へ	2時間52分/2時間57分
◆岡山から	米子へ	2時間28分
	松江・出雲へ	3時間3分/3時間58分

飛行機で

◆東京(羽田空港)から	米子鬼太郎空港へ	1時間15分
	出雲緑結び空港へ	1時間30分
◆大阪(伊丹空港)から	出雲緑結び空港へ	1時間
◆福岡空港から	出雲緑結び空港へ	1時間10分
◆仙台空港から	出雲緑結び空港へ	1時間55分
◆静岡空港から	出雲緑結び空港へ	1時間25分
◆名古屋(小牧空港)から	出雲緑結び空港へ	1時間5分

鉄道(新幹線・特急)で

◆東京から	米子へ	のぞみ(岡山のりかえ)・やくも	5時間35分
	寝台特急「サンライズ出雲」		11時間3分
	松江へ	のぞみ(岡山のりかえ)・やくも	5時間58分
	出雲市へのぞみ(岡山のりかえ)・やくも		6時間23分
◆新大阪から	米子へ	のぞみ(岡山のりかえ)・やくも	3時間
	松江へ	のぞみ(岡山のりかえ)・やくも	3時間23分
	出雲市へのぞみ(岡山のりかえ)・やくも		3時間48分



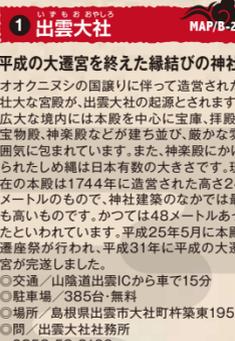
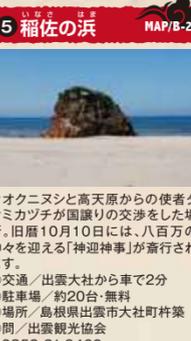
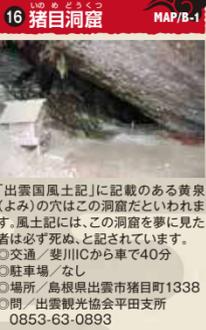
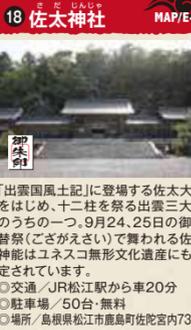
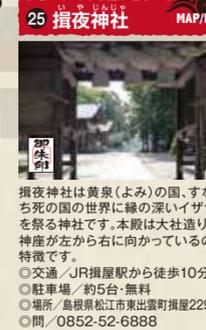
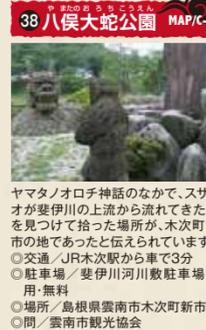
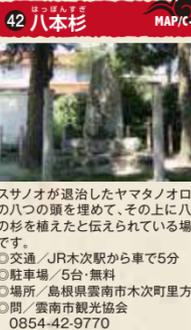
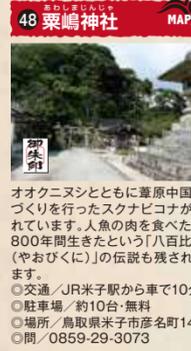
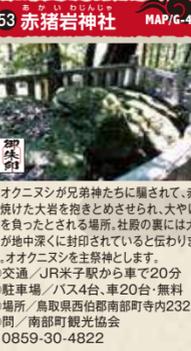
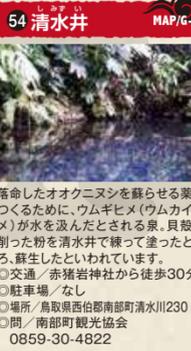
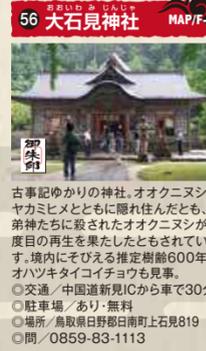
お問い合わせ先

■出雲エリア	出雲市観光案内所 693-0007 島根県出雲市駅北町11	TEL0853-30-6015	■米子エリア	米子市国際観光案内所 683-0036 鳥取県米子市弥生町12(米子グルメプラザ内)	TEL0859-22-6317
■松江エリア	松江国際観光案内所 690-0003 島根県松江市朝日町665JR松江駅北口	TEL0852-21-4034	■島根県全体	(社)島根県観光連盟 690-0887 鳥取県松江市殿町1番地(県庁観光振興課内)	TEL0852-21-3969
■安来エリア	安来市観光案内所 692-0011 島根県安来市安来町2093-3(観光交流プラザ内)	TEL0854-23-7667	■鳥取県全体	(社)鳥取県観光連盟 680-0805 鳥取県鳥取市相生町4-411	TEL0857-39-2111
■境港エリア	境港市観光案内所 684-0004 鳥取県境港市大正町215みなとさかい交流館1階	TEL0859-47-0121	■島根県立古代出雲歴史博物館	699-0701 島根県出雲市大社町竹葉東99-4	TEL0853-53-8600(代)

神話ゆかりの地

「古事記」や「日本書紀」、「出雲国風土記」に記された、ゆかりの地をご紹介します。いにしへの物語に想いを馳せて、訪れてみてはいかがでしょうか。

裏面の地図の端に記載のブロック記号でスポットのおよその場所がわかります。(例)MAP/E-2

<p>1 出雲大社 MAP/B-2</p>  <p>平成の大遷宮を終えた縁結びの神社 オオクニヌシの国譲りに伴って造営された大宮殿が、出雲大社の起源とされます。広大な境内には本殿を中心に宝庫、拜殿、宝物殿、神楽殿などが建ち並び、厳かな雰囲気包まれています。また、神楽殿にかけられたしめ縄は日本有数の大きさです。現在の本殿は1744年に造営された高さ24メートルのもので、神社建築の中では最も高いものです。かつては48メートルあったといわれています。平成25年5月に本殿遷座祭が行われ、平成31年に平成の大遷宮が完了しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/山陰道出雲ICから車で15分 駐車場/385台・無料 場所/島根県出雲市大社町村葉東195 問/出雲大社事務所 0853-53-3100 	<p>2 日御碕神社 MAP/B-1</p>  <p>日本海を望む場所にある神社で、「神の宮」にスサノオ、「日沈宮」にアマテラスを祀ります。出雲地方に珍しい権現造りの神社となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/出雲大社から車で20分 駐車場/約20台・無料 場所/島根県出雲市大社町日御碕455 問/日御碕神社事務所 0853-54-5261 	<p>3 須佐神社 MAP/B-3</p>  <p>「出雲国風土記」によると、スサノオがこの地に到着して、「ここは小さい国だけれども、住むに値した場所だ」と述べ、「大住田」「小須佐田」と名付け、御魂を鎮めたといわれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/山陰道出雲ICから車で40分 駐車場/約30台・無料 場所/島根県出雲市佐田町須佐730 問/須佐神社事務所 0853-84-0605 	<p>4 御井神社 MAP/C-2</p>  <p>オオクニヌシとヤカミヒメの間に生まれた子で、安産の神であるミイ(コノマタ)を祭る神社。周辺に奥の宮3つの井戸はヤカミヒメが産湯に使ったとされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR直江駅から車で5分 駐車場/約10台・無料 場所/島根県出雲市斐川町直江2518 問/御井神社 0853-72-3146 	<p>5 稲佐の浜 MAP/B-2</p>  <p>オオクニヌシと高天原からの使者タケミカヅチが国譲りの交渉をした場所。旧暦10月10日には、八百万の神々を迎える「神迎神事」が斎行されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/出雲大社から車で2分 駐車場/約20台・無料 場所/島根県出雲市大社町村葉東 問/出雲観光協会 0853-53-9466 	<p>6 韓電神社 MAP/B-2</p>  <p>祭神はスサノオ。石段を登り、巨大な岩の間を人がやがと通れるくらいに割れ目をくぐって参拝します。スニーカーやスポーツシューズ、動きやすい格好での参拝がおすすめです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/出雲ICから車で50分 駐車場/10台 場所/島根県出雲市唐川町野野408 問/出雲観光協会平田支所 0853-63-0893 	<p>7 命主社 MAP/B-2</p>  <p>出雲大社の境外摂社。オオクニヌシの難を救ったカムスビが祭られていました。社前には樹齢1000年といわれるムクノ巨木がそびえています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/出雲大社から徒歩5分 駐車場/なし 場所/島根県出雲市大社町村葉東 問/出雲大社事務所 0853-53-3100 	<p>8 伊奈西波岐神社 MAP/B-1</p>  <p>出雲国造の祖神アメノホヒの御子であるイナセハギが主祭神。美保関に漁に出かけていたコトシロシの漁に遭ったイナセハギの御子に命を預け、平和裡に解決するための重要な役割を果たしたとされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/出雲大社から車で25分 駐車場/なし 場所/島根県出雲市大社町村葉東102 問/出雲観光協会 0853-31-9466 	<p>9 万九千神社 MAP/C-2</p>  <p>神在月に出雲に参集した八百万の神々が最後に立ち寄り、神議をした後、直会(宴)を催し、明年の再会を期して帰途につくというユニークな伝承がある神社です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/斐川ICから車で13分 駐車場/10台 場所/島根県出雲市斐川町併川258 問/万九千神社事務所 0853-72-9412 	<p>10 長浜神社 MAP/B-2</p>  <p>国引き神話の主人公ヤツカミズオミツツが主祭神。海の向こうから綱で土地を引っ張ってきたことから、綱引き=スポーツの上達や勝負事に御利益があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/出雲ICから車で8分 駐車場/10台 場所/島根県出雲市西国町上長浜4258 問/0853-28-0383 		
<p>11 佐香神社 MAP/D-2</p>  <p>「出雲国風土記」に橋本郡の佐香郷でたくさん神々が集まって酒を造り、長い間、毎日のように宴会をしたとあり、日本酒発祥の地と伝えられています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/穴道ICから車で30分 駐車場/10台 場所/島根県出雲市小境町108 問/0853-67-0007 	<p>12 鹿島神社 MAP/C-2</p>  <p>オオクニヌシに国譲りを迫ったタケミカヅチを祀ります。武志町は「古事記」の多志志の小浜で、国譲り交渉のため出雲に来た神々をもてなす宴が開かれた場所といわれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/斐川ICから車で18分 駐車場/なし 場所/島根県出雲市武志町673 問/0853-22-5263 	<p>13 上の宮 MAP/B-2</p>  <p>旧暦10月の神在祭の期間中、全国から参集した神々が神議をされる社です。出雲大社の境外摂社。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/出雲大社から徒歩10分 駐車場/なし 場所/島根県出雲市大社町村葉北 問/出雲観光協会 0853-31-9466 	<p>14 屏風岩 MAP/B-2</p>  <p>オオクニヌシと使者として高天原から派遣されたタケミカヅチが、国譲りの話し合いのこの岩を背にして行ったといわれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/稲佐の浜から徒歩3分 駐車場/なし 場所/島根県出雲市大社町村葉北 問/出雲観光協会 0853-31-9466 	<p>15 つぶて岩 MAP/B-1</p>  <p>稲佐の浜から日御碕へ向かう途中で見え、国譲りの交渉のなかで、タケミカヅチとタケミカヅチが力比べをした際、二柱の神が海に向かって投げた岩が重なってできたといわれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/斐川ICから車で40分 駐車場/2台 場所/島根県出雲市猪目町1338 問/出雲観光協会平田支所 0853-63-0893 	<p>16 猪目洞窟 MAP/B-1</p>  <p>「出雲国風土記」に記載のある黄泉路の穴はこの洞窟だといわれます。風土記には、この洞窟を夢に見た者は必ず死ぬ、と記されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/斐川ICから車で40分 駐車場/なし 場所/島根県出雲市猪目町1338 問/出雲観光協会平田支所 0853-63-0893 	<p>17 加賀の潜戸 MAP/E-1</p>  <p>「出雲国風土記」では、佐太大神が生まれたとされる場所です。母神が金の弓矢を射した時に、洞窟内に「光りかたがやいた」とあり、加賀の地名になったと伝わっています。観光遊覧船で洞窟の神秘体験ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で20分 駐車場/20台・無料 場所/島根県松江市島根町加賀 問/マリンプラザまね 0852-85-9111 	<p>18 佐太神社 MAP/E-2</p>  <p>「出雲国風土記」に登場する佐太大神をはじめ、十二柱を祭る出雲三大社のうちの一つ。9月24、25日の御座替祭(ごさげさい)で舞われる佐太神能はユネスコ無形文化遺産にも指定されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で20分 駐車場/50台・無料 場所/島根県松江市島根町内3 問/0852-82-0668 	<p>19 神魂神社 MAP/E-3</p>  <p>イザナミを主祭神とする古社。社伝によると出雲国造家の始祖アメノホヒが最初に降り立った地とされています。本殿は大社造りとして現存最古で、国宝に指定されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で15分 駐車場/20台・無料 場所/島根県松江市大庭町563 問/0852-21-6379 	<p>20 熊野大社 MAP/E-3</p>  <p>熊川クシメケヌ(スサノオ)を祭る神社。御火祭(ミカヒマツリ)に用いる神聖な火を起す神器を安置し、10月15日の御火祭は、出雲大社より火起しの神器を受領するお祭りです。熊野大社は出雲大社と縁が深いのです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で40分 駐車場/20台・無料 場所/島根県松江市八雲町熊野2451 問/0852-54-0087 	<p>21 大野津神社 MAP/D-2</p>  <p>大野津神社は、スサノオがヤマタノオロチを退治した時、骨と骨がここに流れ着き、「角森」と呼ばれるようになったといわれます。「蛇骨」と呼ばれる御神衣を穴道湖に運び、祈願するという御神事があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で30分 駐車場/なし 場所/島根県松江市大野町243 問/0853-28-0383 	<p>22 美保神社 MAP/G-2</p>  <p>漁業商売繁盛の神コトシロシ、農業子孫繁栄の神ミホツヒメが祭られています。コトシロシは出雲大社の主祭神。オオクニヌシの御子で、出雲大社と美保神社の「両参り」の参拝は欠かせません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で50分 駐車場/30台・無料 場所/島根県松江市美保町美保関608 問/0852-73-0506
<p>23 八重垣神社 MAP/E-3</p>  <p>スサノオとイナダヒメが主祭神。縁結びで有名な「鏡の池」での縁占いで知られています。和紙に硬貨を乗せ池に浮かべ、それが沈むまでの距離と時間で、待ち人がどこにいて、いつ現れるか占えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で10分 駐車場/150台・無料 場所/島根県松江市佐草町227 問/0852-21-1148 	<p>24 阿太加夜神社 MAP/E-3</p>  <p>アダカヤヌシタキキヒメほか四柱を祭神とします。日本三大船神事「ホーンエンヤ」は、船に城山稲荷神社の御神像を載せて川を上り阿太加夜社に迎える「渡御祭」。祭事の「中日祭」、お巡りの「遷御祭」で構成されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR福屋駅から車で10分 駐車場/約5台・無料 場所/島根県松江市東出雲町置屋229 問/0852-52-6888 	<p>25 揖夜神社 MAP/F-3</p>  <p>揖夜神社は黄泉(よみ)の国、すなわち死の国の世界に縁の深いイザナミを祭る神社です。本殿は大社造りで、神座が左から右に向かっているのが特徴です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR福屋駅から徒歩10分 駐車場/約5台・無料 場所/島根県松江市東出雲町置屋229 問/0852-52-6888 	<p>26 玉作湯神社 MAP/D-3</p>  <p>クシアカルダマ、オオクニヌシ、スクナビコナの三神が祭られています。「湯山主大神」として崇められてきた「願石」があり、「叶い石」と重ねて願うことで不思議な力が吹き込まれるといわれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR玉造温泉駅から車で6分 駐車場/約10台・無料 場所/島根県松江市玉造町玉造508 問/0852-52-6888 	<p>27 黄泉比良坂(伊弉夜坂) MAP/F-3</p>  <p>死者の国である「黄泉の国」や、スサノオが住む「根の国」と現世の世界との境界とされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR福屋駅から徒歩15分 駐車場/約5台・無料 場所/島根県松江市東出雲町置屋2376-3 問/松江観光協会 0852-27-5843 	<p>28 眞名井神社 MAP/E-3</p>  <p>「出雲国風土記」に神名極野と記される、茶臼山の麓に鎮座する古社。イザナキ、アマノコネを祭っています。眞名井とは神聖な泉のことです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で20分 駐車場/約10台・無料 場所/島根県松江市山代町84 問/0852-23-6940 	<p>29 六所神社 MAP/E-3</p>  <p>出雲国内の神社の祭神を集め祭った総社で、出雲国府のすぐ近くにあり、平安時代後期の国司は総社を参拝すること、国内全ての神社を参拝したことに充たしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で20分 駐車場/なし(隣接地の史跡出雲国府跡駐車場を利用) 場所/島根県松江市大草町496 問/0852-23-7373 	<p>30 石宮神社 MAP/D-2</p>  <p>オオクニヌシが狩をされた時に、追いかけたイノシシが岩になってしまったうし、そのイノシシを退けた犬も岩になった「出雲国風土記」に記されています。その岩を祭った神社とされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR穴道駅から車で10分 駐車場/なし 場所/島根県松江市穴道町白石638 問/松江観光協会穴道町支部 0852-55-5802 	<p>31 内神社・高野宮 MAP/D-2</p>  <p>江戸時代には、出雲の四折願所の一つでした。オオクニヌシの子であるワフツシヤやシタテルヒメを祭ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で15分 駐車場/あり 場所/島根県松江市大町746 問/松江観光協会 0852-27-5843 	<p>32 イザナミ御陵伝承地 MAP/E-3</p>  <p>イザナミの御神陵と伝えられています。古くから子授け安産の守護神として広く崇敬されたところ。明治33年、宮内省が全国十数か所の御神伝説地のなかから、陵墓参考地に認定したものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で25分 駐車場/なし 場所/島根県松江市八雲町日吉10 問/松江観光協会 0852-27-5843 	<p>33 劔神社 MAP/E-3</p>  <p>イザナミからの追っ手を振り払うために、イザナミが劔を抜いたといわれる伝説があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で25分 駐車場/20台・無料(日吉ふれあい会館) 場所/島根県松江市八雲町日吉10 問/松江観光協会 0852-27-5843 	<p>34 意宇の杜 MAP/E-3</p>  <p>国引き神話で、ヤツカミズオミツツが突きたてた「おえ」といわれるところから、客の森がその候補地の一つです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR松江駅から車で15分 駐車場/なし 場所/島根県松江市竹矢町494 問/松江観光協会 0852-27-5843
<p>35 比婆山久米神社 MAP/F-4</p>  <p>国生みの神イザナミの御陵と伝えられ、山頂付近に奥の宮があり、麓には下の宮があります。現在も安産の神として参拝者が訪れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/安来ICから車で15分、麓から山頂まで徒歩20分 駐車場/あり 場所/島根県安来市伯太町横屋 問/比婆山の口まを探索する会 0854-37-1000 	<p>36 能義神社 MAP/F-3</p>  <p>「出雲国風土記」に登場する四大神の一つ、クノオカカミとゆかりのある神社。出雲国造家とも関係の深い神社とされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/安来ICから車で15分 駐車場/あり 場所/島根県安来市能義町366 問/能義交流センター 0854-23-0764 	<p>37 富田八幡宮 MAP/E-3</p>  <p>平景清が山山頂にあった勝日神社を移し、富田八幡宮となったといわれています。祭神は応神天皇です。山頂や山麓にオオクニヌシを祭った伝承もあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/安来ICから車で20分 駐車場/あり 場所/島根県安来市広瀬町広瀬86-14 問/0854-32-2654 	<p>38 八俣大蛇公園 MAP/C-3</p>  <p>ヤマタノオロチ神話のなかで、スサノオが斐伊川の支流から流れてきた毒を見つけて拾った場所が、木次町新市の地であったと伝えられています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR木次駅から車で3分 駐車場/斐伊川川口敷駐車場利用 場所/島根県雲南市木次町新市 問/雲南市観光協会 0854-42-9770 	<p>39 温泉神社 MAP/C-4</p>  <p>スサノオがヤマタノオロチを退治し、クシナダヒメを助けたというヤマタノオロチ神話に登場するクシナダヒメの父アサツチと母ツツチのものとされるお墓がある場所です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR木次駅から車で25分 駐車場/10台・無料 場所/島根県雲南市木次町西日置1524-1 問/雲南市観光協会 0854-42-9770 	<p>40 印瀬の壺神 MAP/C-3</p>  <p>スサノオがヤマタノオロチを退治した時に呑ませた八つの酒壺の一つと伝えられています。八口神社の境内にあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR木次駅から車で15分 駐車場/あり・無料 場所/島根県雲南市木次町西日置1524-1 問/雲南市観光協会 0854-42-9770 	<p>41 尾留大明神旧社地 MAP/C-3</p>  <p>スサノオがヤマタノオロチの尾から剣を取り出した場所と伝えられています。この剣はササキノツルギとも、アメノラクモノツルギとも呼ばれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR木次駅から車で15分 駐車場/なし 場所/島根県雲南市木次町三代 問/雲南市観光協会 0854-42-9770 	<p>42 八本杉 MAP/C-3</p>  <p>スサノオが退治したヤマタノオロチの八つの頭を埋めて、その上に八本の杉を植えたといわれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR木次駅から車で5分 駐車場/5台・無料 場所/島根県雲南市木次町里方 問/雲南市観光協会 0854-42-9770 	<p>43 佐世神社 MAP/D-3</p>  <p>スサノオが「佐世の木の葉」を頭に挿して舞った時、その木の葉が地に落ちたことから「佐世」という地名になったといわれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR出雲大東駅から車で12分 駐車場/なし 場所/島根県雲南市大東町佐世1202 問/雲南市観光協会 0854-42-9770 	<p>44 須我神社 MAP/D-3</p>  <p>ヤマタノオロチを退治したスサノオが、クシナダヒメとともにこの地に到り、造った「日本初之宮」といわれる「岩窟大明神」があります。神社裏手の山は「船遊山」と呼ばれ、「イソケル」の御堂と伝えられています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR出雲大東駅から車で30分 駐車場/30台・無料 場所/島根県雲南市大東町須我260 問/0854-43-2906 	<p>45 鬼神社 MAP/E-5</p>  <p>スサノオとイソケルを祭り、鳥居右手には乗った船が岩になったといわれる「岩窟大明神」があります。神社裏手の山は「船遊山」と呼ばれ、「イソケル」の御堂と伝えられています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/松江道木次ICまたは高野ICから車で1時間 駐車場/あり 場所/島根県出雲市大20508-2 問/出雲町観光協会 0854-54-2260 	<p>46 福田神社 MAP/D-5</p>  <p>祭神は、ヤマタノオロチ神話に登場するイナダヒメです。イナダヒメ誕生の地と伝えられ、そのかたわらには姫の産湯の池といわれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/松江道木次ICまたは高野ICから車で50分 駐車場/約20台 場所/島根県出雲市河原町1218-1 問/出雲町観光協会 0854-54-2260
<p>47 佐白地区 MAP/D-4</p>  <p>佐白地区の「長者屋敷跡」はアサツチ、テナツチの住居跡といわれています。「鏡の池」はクシナダヒメが鏡代りに顔を映したとされ、この水でオロチに飲ませる酒を造り、姫の姿を池に映してオロチに飛びつけさせたとも伝えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/松江道木次ICから車で40分 分たは高野ICから50分 場所/島根県仁多郡出雲町佐白 問/出雲町観光協会 0854-54-2260 	<p>48 粟嶋神社 MAP/G-3</p>  <p>オオクニヌシとともに葦原中国の国づくりを行ったスクナビコナが祭られています。人魚の肉を食った娘が800年間生きたという「八百比呂尼(やおびくに)」の伝説も残されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/山陰道米子南ICから車で15分 駐車場/約4台・無料 場所/鳥取県米子市橋本623 問/米子市観光協会 0859-37-2311 	<p>49 阿陀堂神社 MAP/G-4</p>  <p>オオクニヌシとヤカミヒメが結ばれて生まれたタキキヒメが、因幡の国への帰りの途中に指を挿まれ、ここに留まって鎮守神になったとされる神社です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/山陰道米子南ICから車で15分 駐車場/約4台・無料 場所/鳥取県米子市橋本623 問/米子市観光協会 0859-37-2311 	<p>50 天神垣神社 MAP/H-4</p>  <p>主祭神はスクナビコナ。周辺に古墳群があり古来多くの人が住んでいたと思われています。取蔵庫には、九州との交流をうかがわせる重要文化財の石馬が展示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/山陰道淀江ICから車で3分 駐車場/上淀江白濁の丘展望館駐車場約20台・無料 場所/鳥取県米子市淀江町福間1016 問/上淀江白濁の丘展望館 0859-56-2271 	<p>51 唐王神社 MAP/H-3</p>  <p>唐王御前ことスセリヒメが祭られています。玉匣内の砂をまけば毒虫が退散するとの言い伝えは、スサノオの試練を乗り越えて結ばれたオオクニヌシとスセリヒメの二人の伝承のゆかりとされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/山陰道大山ICから車で4分 駐車場/約3~4台 場所/鳥取県西伯郡大山町唐王725 問/唐王神社 0859-53-4060 	<p>52 壹宮神社 MAP/H-3</p>  <p>境内にオオクニヌシの娘シタテルヒメが祭られています。火の神を生むことに、イザナミをはじめ幾多の神々が命を落としましたが、シタテルヒメは難なく生み出したと伝わることから、安産の守り神として広く慕われています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR米子駅から車で20分 駐車場/バス4台、車20台・無料 場所/鳥取県西伯郡南郷町内232 問/南郷町観光協会 0859-30-4822 	<p>53 赤猪岩神社 MAP/G-4</p>  <p>オオクニヌシが兄弟神たちに騙されて、赤く焼けた大岩を指さしめさせられ、大やけどを負ったとされる場所。社殿の裏には大岩が深くに封印されていると伝わっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR米子駅から車で20分 駐車場/バス4台、車20台・無料 場所/鳥取県西伯郡南郷町内232 問/南郷町観光協会 0859-30-4822 	<p>54 清水井 MAP/G-4</p>  <p>落命したオオクニヌシを蘇らせる薬をつくるために、ウムギヒメ(ウムカイヒメ)が水を汲んだとされる泉。貝殻を削った粉を水に入れて練って塗ったところ、蘇生したといわれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR米子駅から徒歩30分 駐車場/5台・無料 場所/鳥取県雲南市大東町佐世1202 問/雲南市観光協会 0854-42-9770 	<p>55 母塚山 MAP/G-4</p>  <p>火の神を産んで命を落としたイザナミを葬った地だと伝えられています。度々、嵐が吹くといわれています。島原半島の景色は絶景。写真は母塚山から見た大山です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/JR米子駅から車で20分 駐車場/約6台・無料 場所/鳥取県西伯郡南郷町福成 問/南郷町観光協会 0859-30-4822 	<p>56 大石見神社 MAP/F-6</p>  <p>古事記ゆかりの神社。オオクニヌシがヤカミヒメとともに隠れ住んだとも、兄弟神たちに殺されたオオクニヌシが二度目の再生を果たしたともされています。境内にそびえる推定樹齢600年のオハツキタイイチョウも見事。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通/中国道新見ICから		